

第 18 章 東台遺跡の調査

I 遺跡の立地と環境

東台遺跡は東武東上線ふじみ野駅の南約 1 km、砂川堀右岸の台地上に位置する。砂川堀は狭山丘陵外縁に湧水を成し、武蔵野台地上を南西から北東に流れて新河岸川に合流する。標高は 24 ~ 26 m で砂川堀との比高差は約 5 m で急崖を成し、左岸が緩やかな傾斜を成すのとは対照的である。

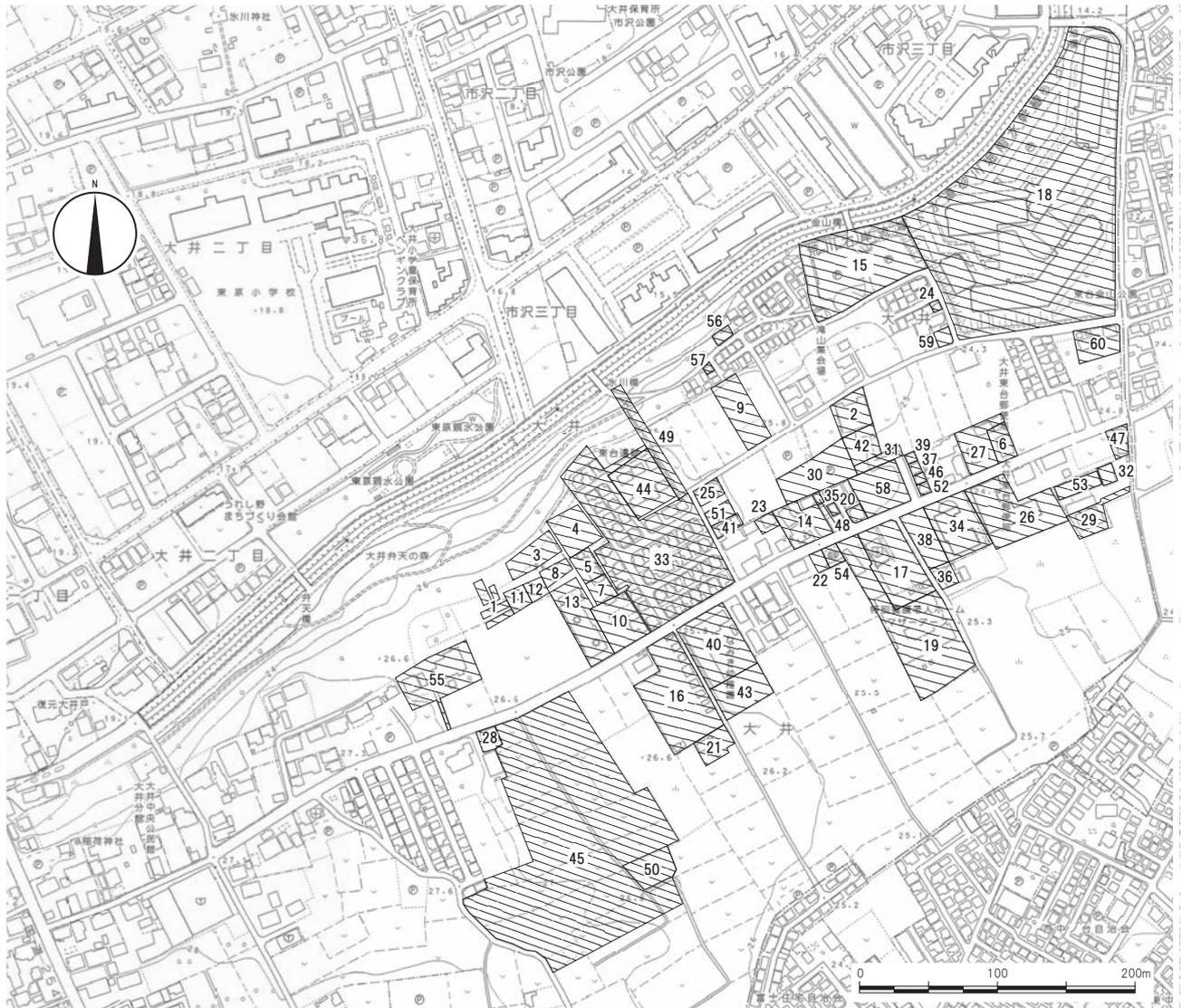
遺跡内には砂川堀に向かって小さな埋没谷が数本確認されている。遺跡の範囲は東西 700 m、南北 250 m、遺跡面積約 170,000 m²、市内で最大規模の遺跡であり、約 17% の 30,000 m² を調査している。

旧石器時代の調査では、第 18 地点の調査で埋没谷に沿った崖沿いにⅥ・Ⅶ層～Ⅳ層下部のナイフ型石器を伴う礫群等が分布する。

縄文時代の調査では、住居跡等多数の遺構と遺物が確認されている。特に中期の住居跡は双環状に配置しており武蔵野台地縁辺部における拠点集落の一つである。

奈良・平安時代には遺跡の北東部の第 15・18 地点で 8 世紀後半の製鉄炉や木炭窯など、県内でも有数の規模と古さを誇る製鉄関連遺跡を検出している。

周辺の遺跡は、砂川堀右岸の西約 50 m に大井戸上遺跡、西約 300 m に旧石器時代の西台遺跡が位置する。また、砂川堀を挟んだ左岸に旧石器時代～近世の本村遺跡と大井氏館跡遺跡が位置する。今後、旧石器時代では西台遺跡・本村遺跡との関係が、奈良・平安時代から中世にかけては本村遺跡、大井氏館跡遺跡との関係が注目される。



第 55 図 東台遺跡の地形と調査区 (1/5,000)

第31表 東台遺跡調査一覧表

地点	所在地	調査期間 ()は試掘調査	面積 (㎡)	調査原因	確認された遺構と遺物	所収報告書
1	大井東台	1981.		町史編纂	遺構なし、縄文中期土器	
2	大井東台640-4	1981.12.14～1982.2.13	667	宅地造成	縄文中期住居跡12、旧石器時代石器	東Ⅲ
3	大井東台672	1982.5.19～6.15	666	宅地造成	炉穴7、土坑2、柱穴群	東Ⅳ
4	大井東台671	1982.6.17～11.18	587	農地転用	旧石器ユニット、縄文中期住居跡3、後期住居跡1、集石4、土坑14、溝	東Ⅳ
5	大井東台	1983.7.25～8.9	195	町史編纂	縄文中期住居跡2、土坑1	東台遺跡
6	大井東台	1984.1.9～1.12		宅地造成	縄文中期住居跡1	
7	大井東台670-2	1984.5.15～6.13		共同住宅	縄文中期住居跡4、後期住居跡1	
8	大井東台672	1984.8.18～9.21	345	町史編纂	縄文中期住居跡1、炉穴2、土坑14	東台遺跡Ⅱ
9	大井東台	1984.10.25～1985.2.15	1,000	駐車場	旧石器礫群、縄文中期住居跡22、後期住居跡1、炉穴、ピット群	町資Ⅰ
10	大井東台670-1	1985.10.1～11.25	896	住宅	縄文中期住居跡5、土坑5	東Ⅵ
11	大井東台673	1986.1.14～3.20	660	宅地造成	縄文中期住居跡2、集石土坑3、土坑1、ピット	東Ⅵ
12	大井東台673	1987.5.6～6.26	330	転地返し	縄文早期住居跡1、土坑18、平安時代住居跡2、溝1	東Ⅶ
13	大井東台670-6	1988.1.14～2.27	971	倉庫	縄文中期住居跡9、集石1、土坑9、ピット20	東Ⅶ
14	大井東台649-16他	1988.1.27～2.24	735	住宅	縄文中期住居跡12、屋外埋裏1、集石土坑1、土坑8、ピット38	東Ⅸ
15	大井市沢577-1他	(1989.10.17～11.10) 1989.11.17～1990.8.1	700	住宅	落とし穴1、木炭窯1、粘土探掘坑2、奈良-平安土器	東Ⅹ
16	大井713-4・5	(1990.8.1～4)	3,048	資材置場	縄文中期住居跡1、土坑1	東ⅩⅠ
17	大井621-1	(1990.9.5～12) 1990.10.9～12.27	1,470	診療所	縄文中期住居跡8、土坑30、ピット94、櫛列	東ⅩⅠ
18	大井529-1、588	(1991.3.11～5.20)1992.2.24～1994.7.5	20,000	共同住宅	旧石器礫群、石器集中17、落とし穴1、整形製鉄炉7、木炭窯9、探掘坑4、土坑9、溝、櫛列、道路跡、平安土器	東台製鉄遺跡
19	大井621	(1992.5.31～6.7)	4,489	特養新設	縄文中期住居跡8	町Ⅰ
20	大井649-27	1992.1.30	5	個人住宅	縄文中期住居跡1	町Ⅲ
21	大井713-11・12	1992.3.7～11	299	個人住宅	遺構無し、縄文土器片	町Ⅲ
22	大井651-6	(1994.5.10・11) 1994.5.30～7.30	146	店舗	縄文中期住居跡6、土坑1	調13集
23	大井649-12・13	(1995.6.23～27)	285	個人住宅	縄文中期住居跡2	町Ⅳ
24	大井634-20	(1995.7.6)	58	個人住宅	縄文時代集石、土坑	町Ⅳ
25	大井648-13・14	1995.10.22～12.16	296	個人住宅	縄文中期住居跡5、後期住居跡1、袋状土坑1、土坑10、ピット6	町Ⅳ
26	大井東台601-1・4・5	(1996.11.6～18) 1997.1.14～3.18	2,248	共同住宅	縄文中期住居跡1、土坑3、落とし穴1、ピット24	調13集
27	大井600-1	(1997.2.19) 1997.2.19～3.14	965	個人住宅	縄文中期住居跡1、炉穴1、土坑1、落とし穴1、ピット44	町Ⅵ
28	大井東台710-4	(1997.3.17～19)	231	個人住宅	遺構なし、縄文土器片	町Ⅵ
29	大井東台606-3	(1998.2.27～3.3) 1998.3.4・5	500	個人住宅	縄文早期炉穴9、ピット2	町Ⅶ
30	大井640-1	(1998.11.4～12)	1,330	駐車場	縄文中期住居跡1、屋外炉、ピット	町Ⅶ
31	大井630-3、640-8	(1999.5.7～21)	186	道路築造	縄文中期住居跡2	町Ⅸ
32	大井603-1	(2000.8.4～9)	92	製茶工場	ピット3	町Ⅹ
33	大井662-1	(2000.8.4～8) 2000.8.10～2001.1.25	7,076	分譲住宅	石器群4、礫群4、縄文中期住居跡30、後期住居跡4、掘立柱建物跡1、炉穴14、集石土坑4、他	町Ⅹ
34	大井東台624-2	(2002.3.12～25) 2002.3.26～5.8	1,414	共同住宅	縄文中期住居跡5、土坑11、ピット16	町ⅩⅠ
35	大井東台649-31	(2001.9.6～8)	48	個人住宅	縄文中期住居跡1	町ⅩⅠ
36	大井東台614	(2001.10.15～11.2)	272	倉庫	ピット5、土器片	町ⅩⅠ
37	大井東台626-12	2001.10.12～11.5	100	個人住宅	縄文中期住居跡2、ピット1	町ⅩⅠ
38	大井東台614-3	(2002.1.28～2.15)	787	駐車場	縄文中期住居跡1、竪穴状遺構1、集石土坑2、土坑2、ピット2	町ⅩⅠ
39	大井626-8	(2002.6.3～20)	100	個人住宅	ピット3、縄文土器片、石屑	町ⅩⅡ
40	大井661	(2003.10.6～11.4)	1,875	幼稚園	土坑6、ピット10、櫛列	町ⅩⅡ
41	大井東台648-4	(2004.5.11～14)	182	個人住宅	縄文中期住居跡3、集石1、土坑1、屋外ピット1	町ⅩⅡ
42	大井640-7	(2004.9.7～17)	515	教会	縄文中期住居跡2、落とし穴1、土坑3、ピット20	町ⅩⅡ
43	大井東台661-6	(2005.1.13)	964	駐車場	ピット4	町ⅩⅡ
44	大井東台664-15	2005.12.8～28	200	個人住宅	縄文中期住居跡1、後期住居跡2、土坑5、ピット9	市2
45	大井東台710-1、711-1、717-1・2	(2006.5.31～9.1) 2006.9.8～2007.3.7	7,971	東台小学校	縄文中期住居跡1、後期住居跡2、土坑5、ピット10	市3
46	大井東台626-11	(2006.9.4～6) 2006.9.15～28	100	個人住宅	縄文中期住居跡2、集石2、土坑1	市3
47	大井東台602-4・5	(2006.9.19・20)	320	個人住宅	遺構遺物なし	市3
48	大井東台649-21	(2007.1.16～26)	60	個人住宅	縄文中期住居跡3	市3
49	大井東台646、647-1、665	(2008.1.28～30、2.4～19) 2008.1.31～2.1	174	東台小学校通学路築造	縄文時代中期～後期住居跡1検出・5軒を確認、屋外埋裏1、粘土探掘坑1、土坑1、ピット1、溝6	市4
50	大井東台716-1の一部	2008.7.14～22	646	東台小学校プール	遺構遺物なし	市6
51	大井東台648-2	(2009.3.10～18) 2009.3.18～5.7	296	個人住宅	縄文時代中期住居跡6、土坑4、ピット14、縄文土器、石器	市6
52	大井東台626-8・14	2009.5.12～19	100	分譲住宅	縄文時代中期住居跡2確認	市8
53	大井東台603-1	(2011.8.8～18)	1,251	工場	井戸1、縄文土器	市14
54	大井東台651-6・13・14	(2011.9.5～12)	309.3	店舗	縄文時代住居跡1、縄文土器	市14
55	大井東台694-2・3	(2011.9.20～22)	1,268	個人住宅	遺構遺物なし	市14
56	大井東台字市沢296-4	(2012.1.11)	59.6	分譲住宅	遺構遺物なし	市14
57	大井東台644-9の一部	(2013.4.5～10)	31	個人住宅	遺構遺物なし	市18
58	大井東台625-1	(2014.7.1～8.4)	1,175.47	店舗	縄文時代住居跡15、土坑3、縄文土器、石器	市20
59	大井東台633-6	(2014.7.15)	146	個人住宅	遺構なし、土器片	市20
60	大井597	(2015.7.7)	688	個人住宅	遺構遺物なし	未報告

※東：大井町東部遺跡群、町：大井町町内遺跡群、町資：大井町史資料編Ⅰ、調査会報告：大井町遺跡調査会報告、市：ふじみ野市市内遺跡群



第56図 東台遺跡遺構分布図 (1/2,000)

住居番号	調査率	平面形()は推定	規模	炉			埋裏	拡張	壁溝	備考	時期	文献
				地床	埋設	石囲						
173	トレンチ	不明	不明							172住より古い。未調査、保存	不明	市4
174	トレンチ	不明	(630)							173住より新しい。未調査、保存	不明	市4
175	トレンチ	不明	(690)							未調査、保存	不明	市4
176	トレンチ	不明	(460)							未調査、保存	不明	市4
177		(楕円形)	(330)×405×27		○					部分発掘、保存。182住より旧	勝未	市6
178	50%	(円形)	430×(235)×49			○				181住より新	加 E II	市6
179	60%	(円形)	(315)×(225)×31			○					加 E II	市6
180	完掘	楕円形	482×440×42	○					○		勝未	市6
181	50%	不明	不明						○	178住より旧	加 E II	市6
182	トレンチ	円形	410×362×23	○						部分発掘、保存。177住より新	勝皿	市6
183	トレンチ	不明	(330×120×-)							未調査、保存	不明	市8
184												欠
185		不明	(400×150)								不明	市20
186		不明	475×(150)								不明	市20

住居番号	調査率	平面形()は推定	規模	炉			埋裏	拡張	壁溝	備考	時期	文献	
				地床	埋設	石囲							
187		不明	(380×120)							未検出		不明	市20
188		不明	(250×110)							未検出		不明	市20
189		不明	(305×140)							未検出		不明	市20
190		(円形)	(510×430)							未検出		不明	市20
191		不明	(330×480)							未検出		不明	市20
192		不明	395×(320)							未検出		不明	市20
193		不明	不明							未検出		不明	市20
194		不明	(360×130)							未検出		不明	市20
195		不明	(440×140)							未検出		不明	市20
196		不明	(570×555)							未検出		不明	市20
197		不明	(560×110)							未検出		不明	市20
198		不明	(500×130)							未検出		不明	市20
199		不明	395×(155)							未検出		不明	市20
200		不明	不明						○	が跡と厨溝の一部を検出		不明	市14

II 東台遺跡第 58 地点

(1) 調査の概要

調査は店舗建設に伴うもので、原因者より 2014 年 5 月 2 日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の中央部東寄りに位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため、2014 年 7 月 1 日～8 月 4 日に試掘調査を実施した。

試掘調査は幅 1m のトレンチ 11 本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行った。

試掘調査の結果、縄文時代の住居跡 15 軒と土坑 3 基を確認した。遺構確認面までの深さは 100～120cm で、30 cm 以上の保護層が確保できるため工事立会の措置とした。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋戻し、調査を終了した。旧石器時代の確認調査は行っていない。

(2) 遺構と遺物

今回の調査では縄文時代の住居跡と土坑のプランのみを確認し、その際に出土した遺物を第 59～61 図及び観察表を第 33 表に掲載した。

①住居跡

住居跡は少なくとも 15 軒以上が存在するとみられる。検出は行っていない。プランの規模を第 32 表に掲載する。

②土坑

今回確認した土坑 3 基も検出は行っていない。

【土坑 1】トレンチ 3 南側で確認した。平面形態は不明。プランの規模は 158 × (108) cm である。

【土坑 2】調査区北西端、トレンチ 8 北側で確認した。平面形態は不明。プランの規模は 130 × (124) cm である。

【土坑 3】調査区北西端、トレンチ 9 で確認した。平面形態は円形で、プランの規模は 98 × 96cm である。

III 東台遺跡第 59 地点

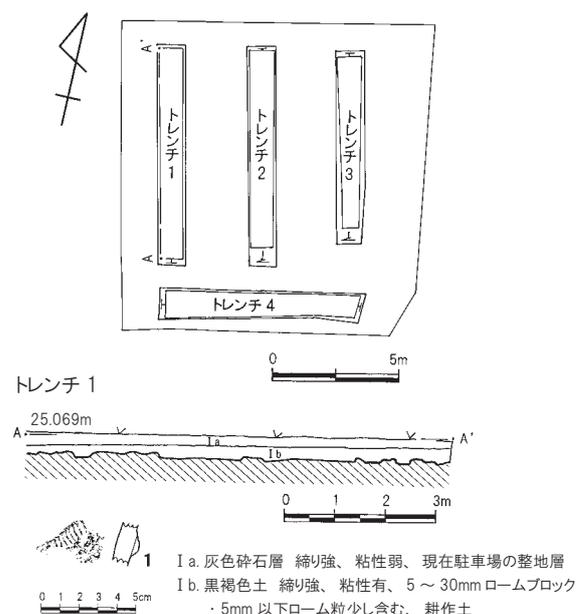
(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、2014 年 6 月 17 日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の北東部に位置する。

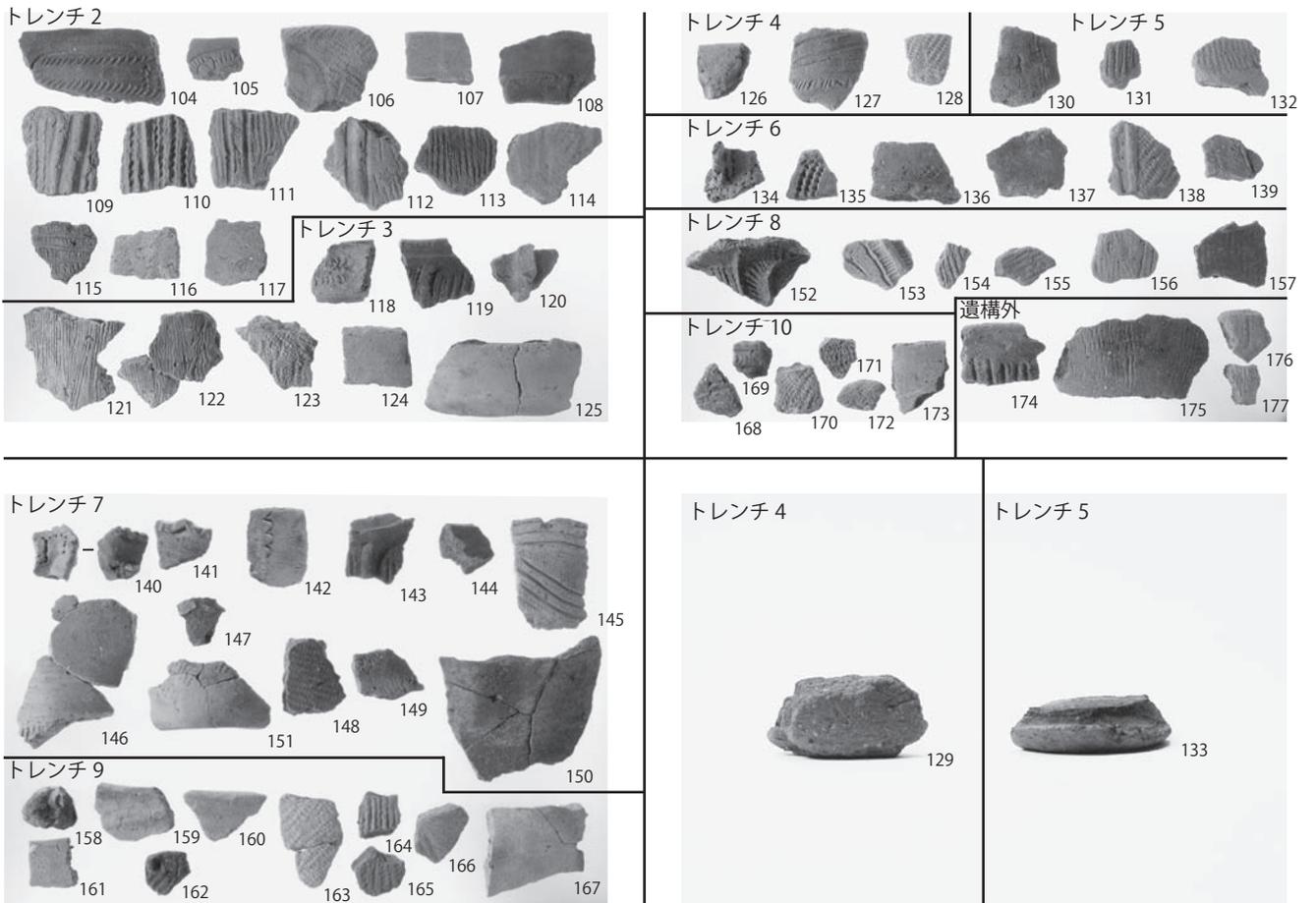
申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため、2014 年 7 月 15 日に試掘調査を実施した。試掘調査は幅 1m のトレンチを 4 本設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行った。遺構確認面までの深さは 40～50 cm である。

試掘の結果、遺構は確認されなかった。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋戻し、調査を終了した。旧石器時代の調査は行っていない。

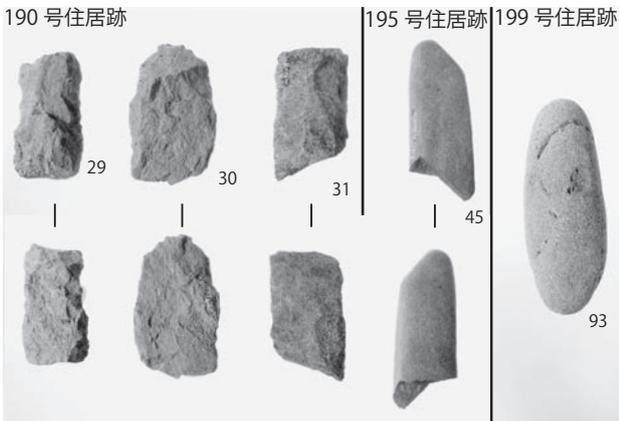
表土中より縄文土器片が 1 点出土した。隆帯脇に押し引文を施す。勝坂 II 式。



第 57 図 東台遺跡第 59 地点調査区域図 (1/300)、土層 (1/150)、出土遺物 (1/4)



東台遺跡第 58 地点出土遺物



東台遺跡第 58 地点出土遺物



東台遺跡第 59 地点調査風景



東台遺跡第 59 地点調査風景



東台遺跡第 59 地点出土遺物